

平成 29 年度 山口県立大学 教員免許状更新講習 シラバス

開設講座名	【選択必修】情報教育を俯瞰する	担当講師	吉永 敦征		
講習会場	山口県立大学（北キャンパス） 2号館 B306	会場所在地	山口市桜島 3-2-1		
開設日	平成 29 年 8 月 24 日（木）	時間数	6 時間	受講定員	30 人
募集期間	平成 29 年 5 月 21 日～6 月 4 日	履修認定時期	平成 29 年 9 月 30 日まで		
履修認定対象職種	教諭 養護教諭 栄養教諭	主な受講対象者	全教員		
受講料	6,000 円	うち受講料以外の経費	0 円		
<p>【到達目標】</p> <p>情報倫理、情報リテラシー、情報セキュリティの区別を理解し、情報モラルという名称に代表される情報の授業において教授したい内容を明確にできるようになる。</p>					
<p>【講習の概要】</p> <p>本講習では情報倫理と混同されているいくつかの内容と情報倫理を区別するための知識を獲得することを目指します。情報教育では、情報を取り扱うことによるリスク回避のための知識としての「情報セキュリティ」、一般的な情報の取扱い方を学ぶための「情報リテラシー」、そして情報の取扱いの規範を考える「情報倫理」が混在しています。</p> <p>教員自身がこの区分に自覚的でないと、情報教育で行うこともまた明らかにはなりません。情報倫理を必要としている場面で情報リテラシーの内容を教授するというちぐはぐなことも起こりえます。</p> <p>教員に知識が身につくことで、学校で教えるべき内容を明確にすることができるだけでなく、学習する側にも深い理解をもらすことにつながります。</p> <p>本講習では、まずこれら内容についての区分を明らかにし、特に情報倫理について、その考え方、方法論、取り扱っている問題等を解説してゆきます。また、参加者同士で意見の交換を行う場を設け、お互いの理解を深める時間も用意します。</p>					
<p>【評価の方法・評価基準】</p> <p>評価方法：記述式テストを行う          評価基準：論理的かつ整合的、シンプルに一貫した考え方で問題に対処できる文章が十分に書けているかどうか          合格：60 点以上          不合格：59 点以下</p>					
<p>【テキスト・参考資料】</p> <p>土屋俊・大谷卓史他『情報倫理入門 第 2 版』,アイケイコーポレーション,2014</p>					
<p>【受講者への伝達事項】</p> <p>概要からは難しい印象を覚えるかもしれませんが、理解してもらいたい内容はそれほど複雑ではありません。情報モラル等の教育に困難を抱えている方に、その問題を解きほぐすための糸口となるような講習を目指しています。</p>					